

# 取 扱 説 明 書

発行年月日 05年7月11日

品 名 **FP-3A,FP-5A,FP-7A**

図 番 **0001K-01** CAD PC-01/D/0000 /0001

本製品を正しくご使用いただくため必ずお読みください。

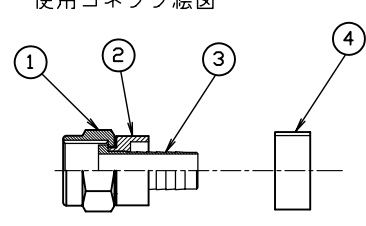
この度は、当社製品をお買い上げいただきまして有難う御座います。  
ご使用の前に必ず本取扱説明書を読んで正しくご使用ください。

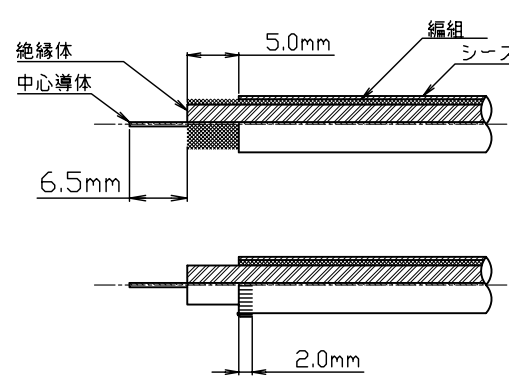
工具の定期校正を行ってください。

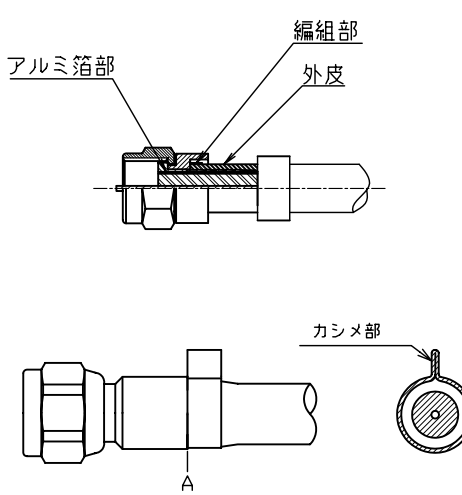
- ・ケーブルの端末加工工具 CTMX-※A の異状は有りませんか？
- ・コネクタの締付は、校正されたトルクレンチをご使用ください。

異状と思われましたら購入販売店もしくは当社までお問合せください。

No.	加 工 工 程	使用工具 ・ 説明 ・ 備考
-----	---------	----------------

①	<p>① 組立図による使用部品を確認する事。</p> <p>組立に必要な部品を用意する。</p> <p>使用工具の準備</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>使用コネクタ</th> <th>使用ケーブル</th> </tr> <tr> <td>FP-3A</td> <td>3C-2V (単芯) 3C-2W (単芯)</td> </tr> <tr> <td>FP-5A</td> <td>5C-2V (単芯) 5C-2W (単芯)</td> </tr> <tr> <td>FP-7A</td> <td>7C-FB 7C-2V (単芯) 7C-2W (単芯)</td> </tr> </table> <p>ナイフ ペンチ スケール 圧着工具：KCT-57</p>	使用コネクタ	使用ケーブル	FP-3A	3C-2V (単芯) 3C-2W (単芯)	FP-5A	5C-2V (単芯) 5C-2W (単芯)	FP-7A	7C-FB 7C-2V (単芯) 7C-2W (単芯)	<p>使用コネクタ絵図</p>  <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <caption style="text-align: center;">部品構成表</caption> <thead> <tr> <th>部番</th> <th>名 称</th> <th>個数</th> <th>材 質</th> <th>処 理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>圧着リング</td> <td>1</td> <td>C2700T</td> <td>ニッケルメッキ</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>シェル</td> <td>1</td> <td>C3604BD</td> <td>ニッケルメッキ</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>リング</td> <td>1</td> <td>C3602BD</td> <td>ニッケルメッキ</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>接続ナット</td> <td>1</td> <td>C3602BD</td> <td>ニッケルメッキ</td> </tr> </tbody> </table>	部番	名 称	個数	材 質	処 理	4	圧着リング	1	C2700T	ニッケルメッキ	3	シェル	1	C3604BD	ニッケルメッキ	2	リング	1	C3602BD	ニッケルメッキ	1	接続ナット	1	C3602BD	ニッケルメッキ
使用コネクタ	使用ケーブル																																		
FP-3A	3C-2V (単芯) 3C-2W (単芯)																																		
FP-5A	5C-2V (単芯) 5C-2W (単芯)																																		
FP-7A	7C-FB 7C-2V (単芯) 7C-2W (単芯)																																		
部番	名 称	個数	材 質	処 理																															
4	圧着リング	1	C2700T	ニッケルメッキ																															
3	シェル	1	C3604BD	ニッケルメッキ																															
2	リング	1	C3602BD	ニッケルメッキ																															
1	接続ナット	1	C3602BD	ニッケルメッキ																															

②	<p>作業&lt;1&gt; ケーブル端末加工</p> <p>1 右記、寸法になる様ナイフで端末加工します。</p> <p>2 スケールで寸法確認します。</p> <p>注意：中心導体、編組(外部導体)に傷をつけない様にして下さい。 中心導体が7.5mm以上の場合はニッパで切って下さい。</p> <p>3, 切り取った後、編組をほぐします。</p> <p>4, 編組をシースの上に折り返します。</p> <p>注意：ケーブルの端面に切り屑が残らない様にして下さい。</p>	 <p style="text-align: center;">(図は2Vケーブルとする。)</p>
---	---	--

③	<p>作業&lt;2&gt;</p> <p>1 コネクタ(本体)をケーブルに挿入して下さい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>注意：ケーブルの絶縁体にアルミ箔が付いている場合はアルミ箔部分を本体の内側に入れ、編組とシースが外側になります。</p> </div> <p>2 圧着リングを本体の端面Aまで戻し、編組は圧着リングの内側に入れた後、工具(ペンチ)でリングをつぶし圧着させ完成です。</p> <p>※ FP-5Aは圧着工具(KCT-57)の5C部を使用するとミスが無く簡単に圧着出来ます。</p>	
---	--	--